



「虫歯」をほうっておくと、どうなるの

虫歯が原因で、全身の病気になることもあ

虫歯になった歯をそのままにして、虫歯がいっそうひどくなると、歯ぐきや歯の根元までおかされ、もっと、ひどい歯の病気になることがあります。

歯ぐきや歯の根元がうんだりすると、そこにたまったうみやばい菌などが、歯につながっている血管に入り、体じゅうを回ることになります。

そうすると、心臓の病気を起こしたり、高い熱を出すような病気を引き起こしたりすることになります。つまり、虫歯が原因で、全身の病気になることもあるというわけです。

そんなことにならないよう、きちんと歯みがきをしなければいけません。

おなかをこわしたり、頭が痛くなったりすることがある

歯は、食べ物をかみくだいて、食べた物を消化しやすくするための、大切な役割をしています。虫歯になって痛む歯では、食べ物を十分かむことができないため、消化不良で、おなかをこわすことがあります。

また、虫歯になって歯が痛くなり、はれてきたり、熱が出たりすると、歯は頭のすぐそばにありますから、頭が痛くなったりもするのです。そんなことにならないよう、きちんと歯みがきをしなければいけません。（監修・保志 宏）

